

地域の清掃活動は、ごみを減らして美しい環境を保つだけでなく、地域への愛着や環境を大切にする意識を高めることを目的としています。また、市民自治の豊かな社会の実現をめざし、地域社会とのつながりを深めるとともに、組合員一人ひとりが地域の一員として主体的に行動する意識を醸成することができます。みんなで協力して活動することで、安全で快適に暮らせる地域づくりに貢献できます。

国保労組社会貢献活動

山口県本部／山口県国民健康保険団体連合会職員労働組合

1. はじめに

労働組合が地域の清掃活動に取り組む背景には、組合が労働条件の維持・向上を図るだけでなく、企業や地域社会と共に持続可能な社会づくりに貢献する存在として期待されていることがあります。近年は、企業の社会的責任（CSR）や持続可能な開発目標（SDGs）への関心が高まり、職場だけではなく地域社会とのつながりを大切にした活動が重要視されています。労働組合においても、働く人々が安心して生活できる環境づくりに寄与することは、組合活動の重要な役割の一つと考えられています。

また、組合員一人ひとりには地域住民でもあり、日々利用している道路や公園などの公共空間をきれいに保つことは、快適で安全な生活環境を維持することにつながります。地域清掃は、環境美化だけでなく、地域への愛着や公共心を育み、住民同士のつながりを深めるきっかけにもなります。さらに、地域住民や行政との交流を通じて相互理解や信頼関係が生まれ、企業や労働組合が地域社会の一員として果たす役割への理解を深めてもらう機会にもなります。

加えて、組合活動は組合員同士の連帯を深めることも大切な目的の一つです。地域清掃のようなボランティア活動では、職場や部署の垣根を越えて協力し合うことで、普段の業務では得られないコミュニケーションが生まれます。その積み重ねは、組合活動への参加意識や仲間意識を高め、より活力ある組織づくりにもつながります。このように、地域清掃活動は地域社会への貢献と組合の組織力向上の両面に意義があり、社会とのつながりを大切にする労働組合の活動として継続的に取り組む価値のある活動となっています。

2. 概要

（１）日時

- ① 2025年12月4日（木）
- ② 2025年12月18日（木）
- ③ 2026年1月16日（金）

（２）場所

山口市朝田1980番地 7（歩道及び車道）

（３）参加人数

① 40人

② 52人

③ 28人

延べ参加人数：120人

3. 内容

本活動は、地域社会とのつながりを深めるとともに、市民自治の実践及び労働組合が果たすべき社会的役割を実践することを目的として実施しました。労働組合は、労働条件や職場環境の改善、労働者の権利擁護を主な活動としていますが、それに加えて地域社会の一員として公共性を意識した活動を展開し、地域に貢献することも重要な役割の一つです。近年では、企業や各種団体に対して社会貢献活動への期待が高まっており、労働組合においても地域との連携を深める取組が求められています。このような背景から、本組合では地域環境の美化を通じて地域住民との交流を図ることを目的に、清掃活動を企画・実施しました。

活動の実施に当たっては、事前に執行部を中心として実施計画を策定しました。活動日時や集合場所、清掃区域、作業内容、担当班の編成などについて検討を行い、組合員へ参加案内を配布しました。また、安全に活動を進めるため、作業時の注意事項や交通安全に関する説明資料を作成し、参加者全員へ事前周知を行いました。清掃活動では車道や歩道付近で作業を行うため、周囲の交通状況を十分確認しながら行動すること、ごみの回収時には無理な姿勢や危険物への接触を避けることなど、安全管理を最優先事項として取り組みました。

清掃用具については、ゴミ袋、軍手、火ばさみ、ほうき、ちり取りなど必要な資材を事前に準備し、参加者が円滑に作業できる体制を整えました。また、回収したごみについては、可燃ごみ、不燃ごみ、空き缶、ペットボトルなどに分別できるよう準備し、環境への配慮を意識した活動となるよう計画しました。

当日は天候にも恵まれ、延べ120人の組合員が参加しました。参加者はあらかじめ決められた班ごとに担当区域へ移動し、歩道や車道など地域住民が日常的に利用する場所を中心に清掃活動を実施しました。作業では、道路脇に捨てられた空き缶やペットボトル、たばこの吸い殻、食品の包装紙、ビニール袋などの散乱ごみを回収したほか、歩道に堆積した落ち葉や雑草の除去も行いました。普段何気なく通行している場所にも多くのごみが落ちていることを改めて認識し、環境美化活動の必要性を実感する機会となりました。

活動中は、班員同士が互いに声を掛け合いながら作業を進め、安全確認を徹底しつつ効率的な清掃

を行いました。作業区域によっては交通量が多い場所もあったため、周囲への注意を怠らず、歩行者や自転車利用者の通行を妨げないよう配慮しながら活動しました。また、地域住民へのあいさつを積極的に行い、コミュニケーションを大切にしました。

清掃活動を行う中で、多くの地域住民から「ご苦労さまです」「ありがとうございます」といった温かい声を掛けていただく場面が見られました。日頃から地域の環境維持に関心を持っている住民との会話も生まれ、労働組合が地域社会のために活動していることを知っていただく良い機会となりました。また、地域住民から清掃が必要な場所について情報提供を受ける場面もあり、地域との信頼関係づくりに役立つ交流の機会となりました。

組合員同士においても、部署や職種、勤務形態が異なる参加者が一緒に作業を行うことで、普段の業務では得られない交流が生まれました。共同で作業を進める中で自然と会話が増え、お互いの業務内容や職場での状況について理解を深めることができたほか、組合活動について意見交換を行う機会にもなりました。若手組合員と経験豊富な組合員が協力して活動する姿も多く見られ、世代を超えた交流が促進されたことは、本活動の大きな意義の一つでした。

今回の清掃活動では、ごみ拾いや落ち葉の回収だけではなく、地域の現状を実際に歩いて確認することも重要な目的としていました。活動を通じて、雑草が繁茂している箇所や歩道の安全性に課題がある場所などを確認することができ、今後の地域貢献活動を検討するための貴重な情報収集にもつながりました。

活動終了後は、各班が回収したごみを集積場所へ運搬し、可燃ごみ、不燃ごみ、資源ごみに分別したうえで適切に処理を行いました。その後、参加者全員で活動の振り返りを実施し、良かった点や改善すべき点について意見交換を行いました。参加者からは、「地域に貢献できたことを実感しました」「組合員同士の交流が深まりました」「今後も継続して参加したいです」といった前向きな意見が多く聞かれた一方で、「さらに多くの組合員へ参加を呼びかけたいです」「地域住民と合同で活動する機会があれば、より効果的ではないでしょうか」といった今後につながる提案も挙げられました。

このように、本活動は地域環境の美化という直接的な目的だけではなく、労働組合と地域社会との信頼関係の構築、組合員同士の連携強化、さらには社会貢献意識の醸成という多面的な目的を持って実施しました。参加者一人ひとりが地域社会の一員としての責任を再認識し、公共の場を大切にする意識を共有することができたことは、本活動の大きな意義でした。

4. 成果

今回実施した地域清掃活動では、地域環境の美化という直接的な成果だけでなく、労働組合の社会的役割の実践、地域住民との信頼関係の構築、組合員の社会貢献意識の向上など、多面的な成果を得ることができました。

第一に、地域環境の改善に寄与できたことが挙げられます。歩道や車道を中心にごみ拾いや落ち葉

の回収を実施した結果、散乱していた空き缶やペットボトル、たばこの吸い殻、食品包装、ビニール袋などを回収し、地域の景観が大きく改善されました。特に、歩道に堆積していた落ち葉や雑草を除去したことで、歩行者が安全かつ快適に通行できる環境づくりにもつながりました。清掃活動は短時間の取組ではありましたが、地域住民が日常的に利用する場所を中心に実施したことにより、多くの方にその成果を実感していただける活動となりました。

第二に、地域住民との交流が深まり、労働組合に対する理解や信頼の向上につながったことも大きな成果です。活動中には、地域住民から「ありがとうございます」「きれいにしていただき助かります」といった感謝の言葉をいただく場面が数多く見られました。

第三に、組合員の社会貢献意識が高まったことも重要な成果です。普段の組合活動は職場内での課題解決が中心となりますが、今回のように地域社会へ直接貢献する活動を経験したことで、自分たちの活動が地域全体に良い影響を与えていることを実感することができました。参加者からは、「普段利用している道路を自分たちできれいにすることで地域への愛着が深まりました」「職場だけではなく地域社会にも貢献できることを実感しました」などの意見が聞かれ、地域社会を支える一員としての責任や役割を再認識する機会となりました。

また、組合員同士の交流が深まり、組織としての一体感や連帯感が向上したことも成果の一つです。活動にはさまざまな部署や職種、年代の組合員が参加し、共通の目的に向かって協力しながら作業を進めました。普段は業務上の接点が少ない組合員同士が共同で活動することにより、自然なコミュニケーションが生まれ、相互理解が深まりました。特に、若手組合員とベテラン組合員が協力して作業を行うことで、組合活動の意義や地域貢献の重要性について世代を超えた意見交換が行われ、組織全体の結束力向上にも寄与しました。

さらに、今回の活動を通じて、労働組合の社会的責任について改めて考える機会となったことも成果の一つです。労働組合は労働条件の改善や福利厚生の実現を目的とする組織である一方、地域社会と共生し、地域課題の解決に主体的に関わることも求められています。清掃活動という身近な取組を通じて、その役割を実践できたことは、組合員一人ひとりの意識改革にもつながったものと考えています。

一方で、活動を通じて今後改善すべき課題も明らかになりました。参加者については毎回参加する組合員が多く、新たな参加者の割合は決して高いとはいえませんでした。組合全体で地域貢献活動を継続していくためには、より幅広い組合員が参加しやすい環境づくりが必要です。また、活動の周知方法についても改善の余地があり、掲示や文書配布だけではなく、職場での呼びかけや電子媒体の活用など、多様な方法による情報発信が求められます。

加えて、活動区域によってごみの量に差があり、班ごとの作業負担に偏りが見られたことから、事前の現地確認や人員配置の見直しも今後の課題として挙げられます。より効率的な活動を実現するためには、清掃範囲や作業時間、担当人数などを継続的に検証し、改善を重ねていくことが重要です。

今回の活動は、環境美化という目に見える成果だけでなく、地域社会との関係強化、組合員の意識

向上、組織の活性化など、多くの成果をもたらしました。さらに、活動を通じて明らかになった課題を整理できたことも、今後の地域貢献活動を発展させるうえで有意義な成果です。今回得られた経験や参加者からの意見を今後の活動へ反映することで、より多くの組合員と地域住民が参加し、地域全体に広がる持続可能な社会貢献活動へ発展していくことを期待しています。

5. まとめ

今回実施した地域清掃活動は、地域環境の美化を目的とした取組であると同時に、労働組合が地域社会の一員として果たすべき役割を実践する有意義な活動となりました。歩道や車道、公共スペースを清掃し、散乱ごみや落ち葉を回収することで、地域住民が安全かつ快適に利用できる環境づくりに貢献することができました。また、延べ120人の組合員が参加し、それぞれが地域社会への貢献という共通の目的を持って活動したことで、組合全体の連帯感や協力意識を高める機会にもなりました。

活動を通じて地域住民との交流が生まれ、多くの方から感謝や激励の言葉をいただいたことは、参加した組合員にとって大きな励みとなりました。こうした交流は、労働組合が職場内だけで活動する組織ではなく、地域社会を支える存在であることを知っていただく貴重な機会となり、地域との信頼関係を深めることにもつながりました。地域住民とのつながりを築くことは、今後の社会貢献活動や地域との連携を進めるうえでも重要な基盤となるものであり、本活動がその第一歩となったことは大きな意義があったと考えています。

また、組合員にとっても、今回の活動は地域社会との関わり方や社会貢献の意義について改めて考える契機となりました。日常業務では接点の少ない組合員同士が協力しながら作業を行うことで、部署や世代を超えた交流が生まれ、相互理解や組織内のコミュニケーションの活性化にもつながりました。共通の目標に向かって活動する経験は、組合活動全体の活性化や組織力の向上にも良い影響をもたらしました。

一方で、今回の活動では、参加者の固定化や活動内容の周知不足など、今後の継続的な取組に向けて改善すべき課題も明らかになりました。地域貢献活動をさらに発展させるためには、これまで参加経験の少ない組合員にも積極的に参加を呼びかけるとともに、活動の目的や意義を分かりやすく発信し、多くの方が参加しやすい環境を整備することが重要です。また、活動区域や作業内容についても定期的に見直しを行い、より効率的かつ効果的な活動となるよう改善を重ねていく必要があります。

さらに、地域社会との連携を一層深めるためには、自治会や地域団体、行政機関などとの協力体制を強化し、清掃活動だけでなく、防災活動や環境保全活動、地域イベントへの協力など、多様な地域貢献活動へ発展させていくことも重要です。地域の課題やニーズを把握しながら活動内容を充実させることで、労働組合の社会的役割をより積極的に果たすことができるものと考えています。

今回の活動で得られた経験や成果、そして明らかになった課題を今後の活動へ生かし、継続的な改善を重ねていくことが重要です。地域社会との信頼関係は一度の活動で築かれるものではなく、地道

な取組を積み重ねることで着実に深まっていくものです。そのため、今回の清掃活動を単発の行事として終わらせるのではなく、定期的な活動として継続し、多くの組合員や地域住民が参加できる取組へ発展させていくことが望まれます。

労働組合は、労働条件の改善や組合員の生活向上を目指すだけでなく、地域社会とともに歩み、地域の発展に寄与する公共的な役割も担っています。今回の清掃活動は、その役割を具体的な行動として実践した取組であり、組合員一人ひとりが社会の一員としての責任を再認識する機会となりました。今後も地域とのつながりを大切にしながら継続的な社会貢献活動を推進し、地域社会から信頼される労働組合を目指して取り組んでまいります。

